

- 3 伙伴关系：日本のメディアでは、パートナーシップと訳されている。伙伴は、日本語でフオバン（ピンイン表記：huoban）と発音される。2017年1月、国際連合ジュネーブ事務局訪問時講演で、習主席は、“中国が伙伴关系を構築するという決意は決して変わらない。中国は、何よりも伙伴关系の構築を国家間交流の指導原則と定める”としている。具体的には、
- ・ 中国と相互尊重、求同存異（小異を残して大同につく）、合作共赢（協力・ウィンウィン）の関係。
 - ・ 条約や協定でなく元首の共同声明をもって構築。
 - ・ 現在90余か国・地区と伙伴关系を構築している。地域組織との構築もあり、そのメンバー国数を含めると、世界160か国以上と構築済であり、すでに、グローバルネットワークとなっている。
 - ・ 16種類：戦略、全面、合作、協作、全天候、全方位、友好、創新、創新全面、互惠の10の言葉の組合せ（下記）。

伙伴关系ネットワーク（2018年4月末時点）

- ① 戦略伙伴关系／15国・地域組織
- ② 全面戦略伙伴关系／36国・地域組織
- ③ 战略合作伙伴关系／6国
- ④ 全面战略合作伙伴关系／9国
- ⑤ 全面戦略協作伙伴关系／ロシア
- ⑥ 全天候战略合作伙伴关系／パキスタン
- ⑦ 全方位戦伙伴关系／ドイツ
- ⑧ 互惠戦略伙伴关系／アイルランド
- ⑨ 創新戦略伙伴关系／スイス
- ⑩ 創新全面伙伴关系／イスラエル
- ⑪ 合作伙伴关系／4国
- ⑫ 友好合作伙伴关系／3国
- ⑬ 全面合作伙伴关系／9国・地域組織
- ⑭ 全面友好合作伙伴关系／ルーマニア
- ⑮ 全方位友好合作伙伴关系／ベルギー
- ⑯ 友好伙伴关系／ジャマイカ

枠外（米国：新型大国関係、日本：戦略互惠関係）

- ・ 中国と当該国のその時々との関係により格上げされる。
 - ・ 妥協と譲歩による交渉の成果として構築されるFTAとは一線を画している。
- 4 合作双赢（協力・ウィンウィン）を核心とした新型国際関係を前提とした東洋、中国の智慧に基づく新たな世界観。
 - 5 上海協力機構（SCO）は2001年に中国の上海で設立。「上海」の名を冠する所以。正規加盟国（中国、カザフスタン、キルギスタン、ロシア、タジキスタン、ウズベキスタン、インド、パキスタン）、オブザーバー国：4国、対話パートナー：6国、客員参加：2地域組織・1国。
 - 6 1993年に発足した多国間協力組織。正規加盟は26か国・地域、オブザーバーは日本、米国を含む7か国・4機関。
 - 7 いくらかゆとりのある社会のこと。2020年にこれを「全面的」に実現するとしている。